

JANOG Meeting39

JDCCフューチャークンター



DAY

2017/1/20

COMPANY

さくらインターネット株式会社

DEPARTMENT

技術本部
ビジネス推進グループ

NAME

高峯 誠

JDCC VISION 2020

2016年7月



世代交代
 若手の会

グリーンDC
 省エネ

技術支援
 グローバル展開

地方分散
 地方活性

イノベーション
 協創
 他団体との関係性



そもそもJDCCは 「20代」「30代」の 若手が少ない!!

- ⇒DC業界を横断した知見を得ることが難しい
- ⇒DC全般を俯瞰して捉えることができず、
業界のビジョンや成長戦略を描くことが難しい

「すごいんだ」と言いたい!!

「やられた」と言わせたい!!

**多様な若手が集まり、
「知」と「知」
を組み合わせるために**

未来のDC業界 を担う人材であるために

Welcome

THE FUTURE
IS NOW

フューチャーセンター
発足

□ フューチャーセンターとは

- 1996年スウェーデンで発祥。
- 1組織では構築されることのない多様な人たちが集まる。
- 日本では企業や教育機関、自治体やNPO等でも設立。
(富士ゼロックス、東京大学、宮城県女川町 etc)
- 創造性を発揮し、従来の枠組みでは難しい課題を解決。
- 横断的な対話を行って意思決定や共有知が行われる。
- 日常的な感覚を解き放つために遊びの要素も取り入れる。
- オープンイノベーションやソーシャルイノベーションを達成するための手段。
- 変化を起こしていくための“場”。

□ JDCCフューチャーセンター

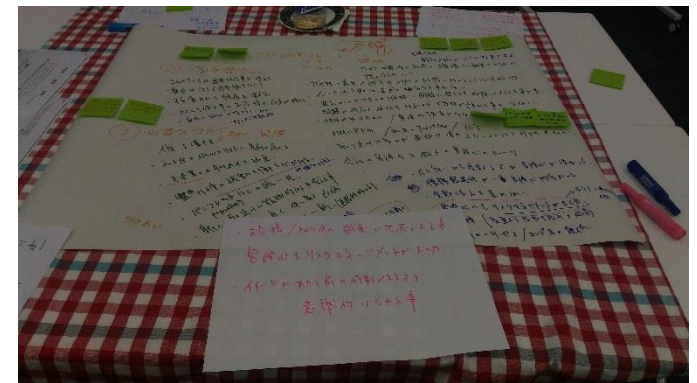
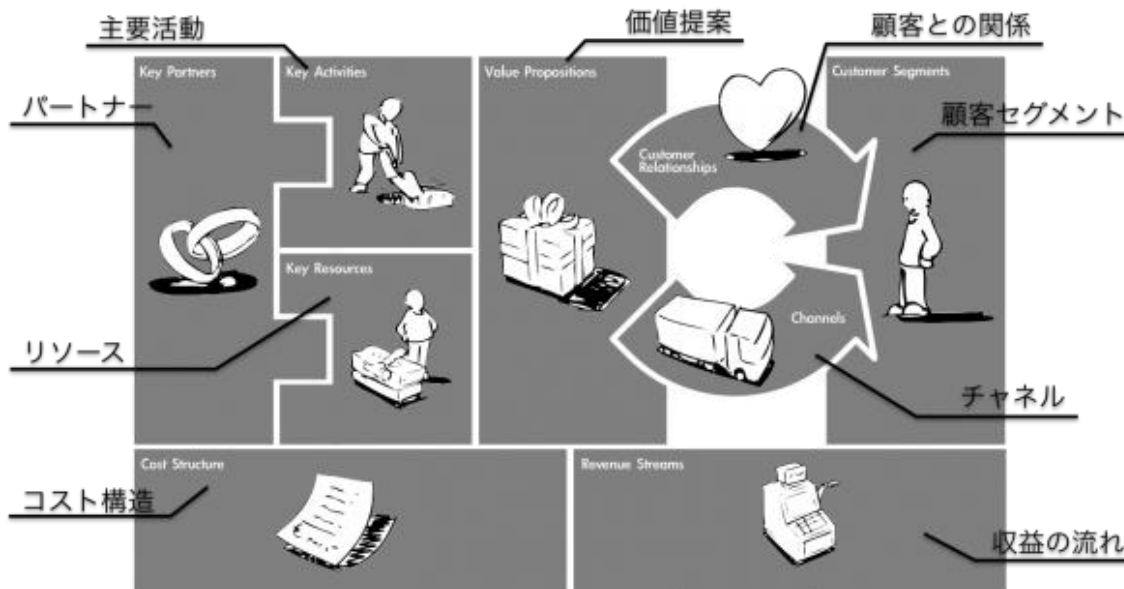
JDCC会員であるDC事業者やファシリティ関連事業者、機器メーカ等の多様な若手メンバーが集まり、データセンターに関するテーマ/問いに対して広い視野を持ち、ディスカッションを重ねる

- ホスピタリティマインド
- パッションの共有
- 創発的な対話
- 可能性をデザイン

を大切にし、
データセンター業界の次世代たちによる知を協創していく

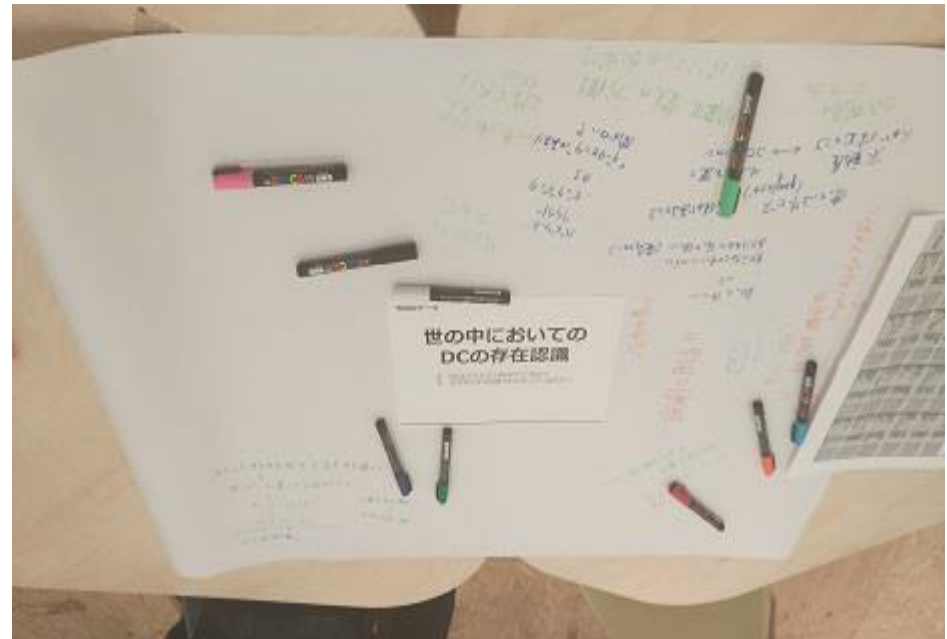
ディスカッション手法/フレームワーク

- ・ ビジネスモデルキャンバス
- ・ ワールドカフェ
- etc



セッション#1 開催

日時 : 2017年1月13日 (金)
場所 : ヤフー@紀尾井町



セッション#1 概要

参加人数：28名参加

参加企業：DC事業者/利用者/ファシリティ事業者

メンバー：入社1年目から10年以上、新入社員から
チームリーダーまで

テーマ：世の中におけるDCの存在認識

討議結果：

- 認知度低い(いい意味でも。悪い意味でも)
- 就職先としてもキャリアパスが見えない

今後の展望

- ・ 未来のDC（我々のあるべき姿）を考える
- ・ 新たなDC産業/ビジネスを考える
- ・ より多様なメンバーが集まる場にする

JANOGへ問い合わせ

- JANOG（NWオペレータ）と
JDCC（DCオペレータ）は
どのように協調して活動を行っていくべきか？

**コーディネータ
小椋さん
にお返しします!!**